

八峰白神ジオの恵みプロダクトの紹介

八峰町ならではの食の魅力を紹介する「ジオの恵みプロダクト」を開始しました。参加していただいた商品を紹介します。



【はっぼうサイダー】



太田 たかね さん

道の駅みねはまに併設するレストランです。石川地区で栽培された美味しい石川そばを一年中食べられるなど、地元食材をふんだんに使った料理が楽しめるレストランです。

【石川そば】



道のレストランはっぼう

住所 八峰町峰浜沼田字ホンコ谷地147-6

電話 0185-76-4455

今後も「八峰白神ジオの恵みプロダクト」を募集します。詳細はお問い合わせください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）

☎ 0185-76-4605 FAX 0185-76-2203

八峰町奨学金制度

町では町内に居住する方の子弟で、優良な学生であり、経済的な理由で修学が困難な方に、その学費の一部を無利子でお貸しする「奨学金制度」を設けています。

受付期間：3月1日（月）～3月31日（水） ※土日、祝祭日を除く

受付時間：午前8時30分～午後5時



■募集人数と奨学貸与額

学校等	募集人数	貸与月額
大学・短大	15名以内	40,000円以内
高等専門学校		40,000円以内
2年以上の専修学校および各種学校（予備校は除く）		40,000円以内
高等学校		20,000円以内

※奨学金は本人に対し4月、7月、10月、1月の四半期ごとに貸与します。

■申請手続きに必要な書類

- ・住民票
- ・奨学金貸与申請書（教育委員会所定のもの）
- ・学校長の推薦書（教育委員会所定のもの）
- ・家庭状況書（教育委員会所定のもの）
- ・学業成績証明書（学校所定のもの）
- ・合格通知書の写し
- ・専修学校および各種学校のパンフレット※1

※1 大学・短大・高等専門学校・高等学校の方は必要ありません。

■資料請求および提出先 教育委員会事務局（ファガス） ☎77-2816

八峰町公民館（峰栄館） ☎76-2323

■問合せ先 教育委員会事務局（ファガス内）奨学金担当 ☎77-2816

八峰白神ジオパーク

連載 120回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係

☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203

HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



白神山地の恵みに生きる

ジオパークには欠かせない大地で暮らす人々
地域の人々の話を聞いて、大地と人のつながりを考えます

八峰町の農地を守りたい



トラクターの前で

話をしてくれた人

米森 雄大 よねもり ゆうだい さん

昭和60年、石川生まれ。実家の農業の手伝いをしながら、平成26年に独立して新規就農した。その後、平成29年に農事組合法人はっぼう農園を立ち上げ代表理事を務める。峰神太鼓や駒踊りなど地域の活動にも積極的に参加している。

〇ふるさと石川への思い

子どもの頃から石川の風景が好きですね。例えば田んぼが好きです。石川に出入りするには必ず田んぼを通らないといけないので。石川は地元愛も結束力も強く私にも小さいころからそれが根付いていたので、この地域を出ようとは思わなかったです。

それから石川に住んでいる人がすごい好きですね。若い人になんでもがんばれって言うってくれるので。石川では私たちが子どもの頃から、イベントでも話し合いの場でも飲み会でも、地域の集まりに私たちのことを呼んで、参加させてくれたんですよ。親の世代と子どもの世代が仲良かったです。私たちも次の子どもたちには同じようにしてあげたいと思っています。

〇農業をされていて楽しいこと

はっぼう農園は八峰町の農地を守りたいという会社でもあるので、条件が悪くて他の人が誰も作りたくないという田んぼでも作っています。その土地のじいさんばあさんが、昔がんばって作っていたのに、耕作放棄地になるってばかかわいそうですしね。それで作っているところの人に会った時に「いつも苦労かけてありがとうな〜」って言われるのがすごい嬉しいです。他にも収量が多くとれたことや、おいしいって言ってもらえたこと、農業をやっている楽しいことはいっぱいあります。

〇子どもたちへのメッセージ

子どもたちには食べ物大切さを知ってほしいですね。JA青年部にも入っているんですけど、食育活動をやらせてもらっています。峰浜小学校の5、6年生と一緒に農業をやるんですよ。そして、子どもたちが一緒に育てた米でおにぎりと米粉のタルトを作って食べさせてくれるんです。

また、食に関わる仕事の良さも知ってほしいと思います。農業は昔から3Kと言われる汚い、稼げない、結婚できないという悪いイメージがあるんですよ。今は、そうではないので農業のイメージをもっと良くしていきたいです。そして、八峰町は食に関わる仕事をしやすい場所なので、子どもたちにはぜひここに残って農業をやってほしいなと思っています。



食育活動で子どもたちが農業を体験する様子